

社会基盤整備・防災対策特別委員会 記 録

1 会議の日時	<p style="text-align: center;">開 会 午前 10 時 00 分</p> <p>令和 4年 5月 12日</p> <p style="text-align: center;">閉 会 午前 10 時 54 分</p>	
2 会議の場所	<p style="text-align: center;">議会西棟 第2会議室</p>	
3 出席者	委 員	<p>委員長 猫 田 孝 副委員長 野 島 征 夫</p> <p>委 員 藤 埴 守 川 上 哲 也 小 原 尚 久</p> <p> 高 木 貴 行 若 井 敦 子 森 治 久</p> <p> 藤 本 恵 司 所 竜 也</p>
	執 行 部	<p style="text-align: center;">別 紙 配 席 図 の と お り</p>
4 事務局職員	<p>係長 市橋 ますみ 主査 水野 恵</p>	

5 会議に付した案件		
件	名	審 査 の 結 果
1	令和4年度重点調査項目等について	原案どおり決定
2	令和4年度所管事務事業の説明聴取について	
3	令和4年度委員会活動について	正副委員長に一任
4	その他	

6 議事録(要点筆記)

○猫田孝委員長

ただいまから、社会基盤整備・防災対策特別委員会を開会する。

最初に、当委員会の運営についてであるが、委員会が所管する特定分野の中から、テーマを絞り込んだ上で、正副委員長の主導のもと、調査検討を行うものである。

当初、一昨年度までの2年間を目途に委員会として一定の提言を行うことを目指すこととしていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、視察を始めとした調査が十分できない状況にあることを踏まえ、調査期間が4年程度に延長され、本年がとりまとめの年となっている。委員の皆様には、積極的な審議をお願いします。

本日の委員会は、当委員会に調査を付託されている「社会基盤整備・防災対策」に関する事務事業について、執行部の説明を聴取するとともに、本年度の活動について審議いただくため、開催したものである。

まずはじめに、当委員会の「本年度の重点調査項目」については、5月10日に開催された正副委員長会議において、お手元に配布してあるとおり、昨年度に引き続き「社会基盤整備・防災対策の推進に関すること」と決定されたので、ご承知おき願う。

また、具体的な調査項目については、昨年度に引き続き、「社会基盤の防災・減災、県土の強靱化に資する対策について」、「県庁舎再整備や県有施設の管理について」、「生活や産業を支える広域ネットワークインフラ等の整備について」の3項目を調査してはどうかと思うがいかがか。

(「異議なし」の声あり)

○猫田孝委員長

意見もないようなので、案のとおり調査していくことに決定する。

○猫田孝委員長

調査項目にかかる所管事務事業について説明をお願いします。また、執行部の紹介もあわせてお願いします。なお、説明員の出席については、調査項目を担当する部局を中心に出席いただいているので、あらかじめご了承ください。質疑は説明終了後をお願いします。

(執行部 挨拶・紹介)

(執行部 説明)

○猫田孝委員長

ただいまの説明に対し質疑はあるか。

○小原委員

新県庁舎におけるドアノブ等への接触など、感染症対策はどうなっているか。

○長井県庁舎建設課長

トイレは入口をクランクさせることで、ドアを無くし、接触しない仕様としている。また、執務室も自動ドアとなっているため、こちらも接触しない仕様となっている。

○小原委員

可児市長から、東海環状自動車道可児御嵩インターの北側の農地に工業団地を整備する中で、水をできるだけ使わなくて済む企業を誘致していると聞いた。工業用水の供給について、美濃加茂市から引くと木曾川を渡る必要があり、予算がかかるとのことであるが、県としては、工業用水を引く考えはあるか。

○岡田水道企業課長

可児市に対しては、美濃加茂市の山之上浄水場からではなく、可児市の木曾川左岸にある川合浄水場か

ら送水する案を提示し、可児市及び県の関係部局と調整している。しかし、単価で折り合いがついていない。

○小原委員

県としては、進めていくということでよいか。

○岡田水道企業課長

進められる状況にあるが、誘致される企業の水需要が少ないため、採算面で課題がある。

○小原委員

水需要の多い企業が誘致されることとなれば、川合浄水場から送水できるよう進めていただきたい。

○岡田水道企業課長

可児市の関係部局とも調整はしているが、交渉は止まっている状況である。

○小原委員

ため池の防災工事を30数か所実施しているとの説明があったが、いつまでに完了するのか。

○加藤農地防災対策室長

ため池については、ため池工事特措法に基づき、令和12年度までの防災工事等推進計画を策定し、これに基づき防災工事を実施している。地震や豪雨に対する調査も並行して行っており、調査の結果により、改修が必要となるため池が増加することから、いつまでに完了するとは言えない状況にある。

○猫田委員長

新県庁舎の完成は12月ではなかったか。

○渡辺総務部次長

建物の完成が9月であり、その後も続く外構工事を含めた全ての工事が完成するのが12月となる。なお、9月の建物完成後、10月頃から新規什器の搬入やネットワークの整備等を行い、引っ越しに備えていく予定である。

○猫田孝委員長

質疑も尽きたようなので、これをもって、所管事務事業の説明聴取を終了する。

次に、「本年度の委員会活動について」である。特別委員会の視察については、お手元に配布してある「委員会視察要領」、「委員会視察に関する申し合わせ事項」のとおりである。視察先等については、必要性を十分に勘案し、委員をはじめ、関係者と調整の上、決定していきたいと思う。詳細については、正副委員長に一任願いたいと思うが、異議はあるか。

(「異議なし」の声あり)

○猫田孝委員長

意見等がないようなので、そのように進めさせていただく。

以上で、本日の議題は終了した。これをもって委員会を閉会する。

社会基盤整備・防災対策特別委員会 配席図

令和4年5月12日(木)午前10時～
議会西棟 第2会議室

			高野 議会 総務課長	岩田 教育 施設課長	奥田 地域 防災課長	林 幹線 道路 建設課長	石田 森林 保全 対策課長	
岡田 水道 企業課長	田原 財管 課長	長井 県庁 舎建設課長	青木 県庁 舎開設課長	早野 環境 対策課長	戸田 道路 維持課長	岩井 河川 課長	辻 砂防 課長	洞口 警備 第二課長
川嶋 建築 指導課長		古田 管財 課長	井上 教育 財務課長		青木 道路 建設課長	加藤 農地 防災 対策室長		五明 交通 規制課長
伊藤 公共 交通 推進 室長		酒井 下水 道課長	横山 防災 課長		飯島 建設 政策課長	板垣 農地 整備課長		早野 装 備施設課長
高橋 財政 課長		水野 都市 公園 整備 局長	朝倉 都市 建設 次長		和田 県土 整備 次長	佐名 警備 部長		田中 森林 保全 課長
青木 危機 管理 監		渡辺 総務 部次長	横山 総務 部長		深谷 農業 技監	平井 林政 部次長		葛飾 総務 室長

入口側

